



## 2020年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)



2019年8月9日

上場会社名 藤森工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 7917 URL <http://www.zacros.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 布山 英士

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 管理部門管掌 (氏名) 吉野 彰志郎

TEL 03-6381-4211

四半期報告書提出予定日 2019年8月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	28,605	5.7	2,607	27.1	2,672	20.1	1,710	24.7
2019年3月期第1四半期	27,050	0.2	2,051	11.2	2,224	8.2	1,371	7.2

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 1,905百万円 (79.7%) 2019年3月期第1四半期 1,060百万円 (27.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	89.85	88.86
2019年3月期第1四半期	72.04	71.31

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	108,546	67,994	58.4	3,330.67
2019年3月期	108,046	66,739	57.7	3,274.60

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 63,390百万円 2019年3月期 62,323百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		33.00		33.00	66.00
2020年3月期					
2020年3月期(予想)		35.00		35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	117,500	4.7	9,200	13.2	9,200	8.0	6,000	8.5	315.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期1Q	19,267,760 株	2019年3月期	19,267,760 株
期末自己株式数	2020年3月期1Q	235,542 株	2019年3月期	235,483 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期1Q	19,032,229 株	2019年3月期1Q	19,032,277 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(セグメント情報等)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では景気が引き続き底堅く展開しましたが、米中貿易摩擦の激化に伴い、中国やアジア諸国では景気の減速感が強まりました。国内経済においては、雇用改善、個人消費の持ち直し感があるものの、輸出は弱含んでおります。一方、米中摩擦による各国の景気減速の拡大、英国のEU離脱問題など、海外・国内共に景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような環境の下、建築資材事業で建材関連の販売が好調だったこと、ライフサイエンス事業で日用品向包装材の拡販が寄与したこと、また情報電子事業でも前年を上回る売上を確保したことにより、当社グループの売上は各事業とも前年同期比で増収となりました。

損益面では、材料単価の上昇、研究開発費・戦略費等の固定費の増加があった一方で、各事業における売上増加効果、海外子会社の収支改善に加え、グループ全体にわたり生産効率の向上に努めたことなどにより、前年同期比で増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における業績は、売上高286億5百万円（前年同期比5.7%増）、営業利益26億7百万円（前年同期比27.1%増）、経常利益26億72百万円（前年同期比20.1%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益17億10百万円（前年同期比24.7%増）となりました。

セグメントの経営成績は、次のとおりであります。

#### (ライフサイエンス事業)

日用品向包装材で大容量の複数回詰替袋の拡販が大きく寄与しました。さらに、医薬・医療用包装材において細胞培養分野向けの売上が伸長したこと、液体容器で米国子会社を中心に販売を伸ばしたこと、食品用包装材でも前年を上回る売上を確保したことにより、事業全体として増収となりました。

この結果、売上高は139億16百万円（前年同期比4.0%増）となりました。

#### (情報電子事業)

プロテクトフィルムでは業界一部において生産調整があり需要が弱含む展開となりましたが、売上数量の確保や台湾子会社の生産高増加が寄与したこと等により増収となりました。一方、情報記録用材については、パソコン・サーバー向け、スマートフォン向けが減収となり、剥離フィルムでも前年を下回る売上となったことから、事業全体として売上は微増の展開となりました。

この結果、売上高は94億96百万円（前年同期比0.9%増）となりました。

#### (建築資材事業)

建材関連においては、首都圏再開発物件等により煙突工事並びに空調用配管の売上は好調に推移しましたが、集合住宅向けボイドスラブ（床構造部材）の売上は前年を下回りました。土木関連については、トンネル用資材の売上が減少いたしました。

この結果、売上高は51億92百万円（前年同期比22.1%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、現金及び預金が減少しましたが、有形固定資産、売上債権などが増加したことにより、前年度末に対して4億99百万円増加の1,085億46百万円となりました。

負債は、未払金が増加しましたが、仕入債務、賞与引当金が減少したことなどにより、前年度末に対して7億55百万円減少の405億51百万円となりました。

純資産は、利益剰余金が増加したことなどにより、前年度末に対して12億54百万円増加の679億94百万円となり、自己資本比率は58.4%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2019年5月13日に公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	8,517	7,663
受取手形及び売掛金	32,513	33,119
有価証券	15,697	15,997
商品及び製品	5,361	5,782
仕掛品	1,530	1,677
原材料及び貯蔵品	3,557	3,216
その他	2,434	2,188
貸倒引当金	△23	△20
流動資産合計	69,588	69,625
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	37,896	37,893
減価償却累計額	△22,707	△23,012
建物及び構築物 (純額)	15,189	14,881
機械装置及び運搬具	53,003	53,531
減価償却累計額	△45,861	△46,344
機械装置及び運搬具 (純額)	7,141	7,187
工具、器具及び備品	6,591	6,801
減価償却累計額	△5,737	△5,868
工具、器具及び備品 (純額)	853	932
土地	7,114	7,192
建設仮勘定	1,105	1,368
その他	3	843
減価償却累計額	△1	△212
その他 (純額)	1	631
有形固定資産合計	31,406	32,194
<b>無形固定資産</b>		
のれん	403	399
その他	939	913
無形固定資産合計	1,342	1,313
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	4,171	3,908
繰延税金資産	640	615
その他	929	920
貸倒引当金	△33	△31
投資その他の資産合計	5,708	5,412
固定資産合計	38,458	38,920
資産合計	108,046	108,546

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	24,902	23,772
短期借入金	2,510	2,346
未払金	3,448	4,551
未払法人税等	1,328	923
賞与引当金	1,417	794
役員賞与引当金	128	39
その他	1,734	1,916
流動負債合計	35,471	34,345
固定負債		
長期借入金	393	343
繰延税金負債	230	3
退職給付に係る負債	4,267	4,309
役員退職慰労引当金	524	533
その他	420	1,016
固定負債合計	5,835	6,206
負債合計	41,307	40,551
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	6,600	6,600
資本剰余金	6,454	6,454
利益剰余金	47,396	48,466
自己株式	△502	△502
株主資本合計	59,949	61,019
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,721	1,538
為替換算調整勘定	646	822
退職給付に係る調整累計額	5	9
その他の包括利益累計額合計	2,373	2,370
新株予約権	411	426
非支配株主持分	4,005	4,177
純資産合計	66,739	67,994
負債純資産合計	108,046	108,546

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	27,050	28,605
売上原価	21,231	22,109
売上総利益	5,819	6,495
販売費及び一般管理費	3,768	3,888
営業利益	2,051	2,607
営業外収益		
受取利息	13	16
受取配当金	31	31
受取保険金及び配当金	1	2
為替差益	52	-
補助金収入	16	19
リサイクル収入	24	15
その他	56	41
営業外収益合計	195	128
営業外費用		
支払利息	9	27
売上割引	9	9
為替差損	-	24
その他	3	1
営業外費用合計	21	62
経常利益	2,224	2,672
特別利益		
固定資産売却益	1	0
投資有価証券売却益	-	3
特別利益合計	1	3
特別損失		
固定資産除却損	2	9
ゴルフ会員権評価損	2	-
特別損失合計	4	9
税金等調整前四半期純利益	2,222	2,667
法人税、住民税及び事業税	891	932
法人税等調整額	△134	△120
法人税等合計	756	811
四半期純利益	1,465	1,855
非支配株主に帰属する四半期純利益	94	145
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,371	1,710

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
四半期純利益	1,465	1,855
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	254	△184
為替換算調整勘定	△665	230
退職給付に係る調整額	5	4
その他の包括利益合計	△404	50
四半期包括利益	1,060	1,905
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,065	1,707
非支配株主に係る四半期包括利益	△4	198



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

当社グループのIFRSを適用している在外連結子会社は、当第1四半期連結会計期間よりIFRS第16号「リース」を適用しております。これにより、借手のリース取引は、原則としてすべてのリースを貸借対照表に資産及び負債として計上することとしました。本基準の適用にあたっては、経過措置として認められている、本基準の適用による累積的影響を適用開始日に認識する方法を採用しております。

この結果、当第1四半期連結会計期間末の「有形固定資産」が5億96百万円増加し、流動負債の「その他」が42百万円及び固定負債の「その他」が5億66百万円増加し、利益剰余金が12百万円減少しております。なお、当第1四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間（自2018年4月1日 至2018年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,382	9,414	4,253	27,050	-	27,050
セグメント間の内部 売上高又は振替高	58	287	22	367	△367	-
計	13,440	9,701	4,275	27,418	△367	27,050
セグメント利益	851	925	274	2,051	-	2,051

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

## II 当第1四半期連結累計期間（自2019年4月1日 至2019年6月30日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ライフ サイエンス	情報電子	建築資材	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,916	9,496	5,192	28,605	-	28,605
セグメント間の内部 売上高又は振替高	55	236	0	292	△292	-
計	13,971	9,733	5,192	28,897	△292	28,605
セグメント利益	896	1,109	601	2,607	-	2,607

(注) 1. 売上高の調整額はセグメント間取引消去であります。

2. 報告セグメント利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。